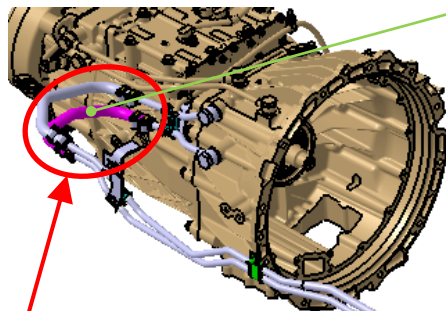


## 改善箇所説明図①

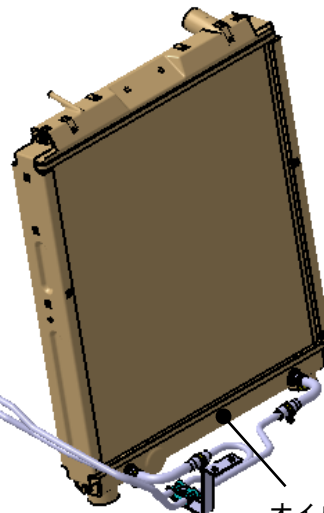


オイルクーラーホース（送り側）



《機械式自動変速機》

オイル冷却配管



車両前方

オイルクーラー  
※ラジエーター下部に内蔵

**基準不適合発生箇所**

小型トラック・バスに搭載した機械式自動変速機において、変速機のオイルクーラーホースの強度が不足しているため、ホース内の圧力変動によりホースの内側に亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホース内側の亀裂が進行して圧力に耐えきれず、ホースが破損してオイルが漏れ、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。また、漏れたオイルにより、他車の安全な走行を妨げるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、変速機のオイルクーラーホース（送り側）を対策品に交換する。

注：  は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「LT131」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

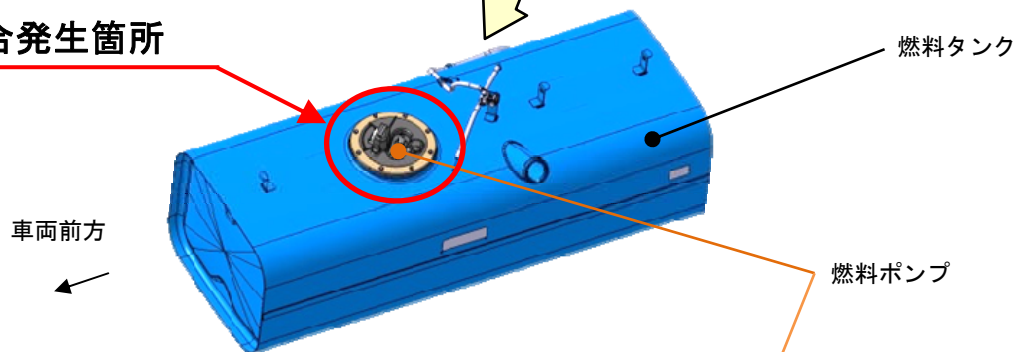
トラック：助手席リヤドアピラー스트ライカー付近

バス：車両後方点検リッド裏

## 改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所



《改善後》



ゴム製カバー

《改善前》



小型トラックの燃料ポンプにおいて、使用過程における紫外線による劣化および製造時の残留応力によって樹脂部に亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行して燃料が漏れるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、燃料ポンプの上部樹脂部分にゴム製カバーを追加する。

また、燃料ポンプを点検し、上部樹脂部分に亀裂がある場合は、燃料ポンプを新品に交換する。

注：  は追加部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「LT131」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。